

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2010-221975

(P2010-221975A)

(43) 公開日 平成22年10月7日(2010.10.7)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
B 6 3 H 5/125 (2006.01)	B 6 3 H 5/12	Z
B 6 3 H 5/16 (2006.01)	B 6 3 H 5/16	D
B 6 3 H 1/28 (2006.01)	B 6 3 H 1/28	Z
B 6 3 H 21/17 (2006.01)	B 6 3 H 21/17	
B 6 3 H 25/00 (2006.01)	B 6 3 H 25/00	A

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号	特願2009-74523 (P2009-74523)	(71) 出願人	000000099 株式会社 I H I 東京都江東区豊洲三丁目 1 番 1 号
(22) 出願日	平成21年3月25日 (2009. 3. 25)	(71) 出願人	599035627 学校法人加計学園 岡山県岡山市北区理大町 1 - 1
		(74) 代理人	100068021 弁理士 絹谷 信雄
		(72) 発明者	長屋 茂樹 東京都江東区豊洲三丁目 1 番 1 号 株式会 社 I H I 内
		(72) 発明者	辻 憲彦 東京都江東区豊洲三丁目 1 番 1 号 株式会 社 I H I 内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ポッド推進器

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 舵板がストラットを通過した流れの影響を受けにくくすることで、保針性能を十分に確保する。

【解決手段】 船体 1 1 から下方に延出させて設けられ、上下方向軸廻りに回転可能なストラット 1 2 と、ストラット 1 2 の下端に設けられたポッド 1 3 と、ポッド 1 3 の前部に回転可能に設けられたプロペラ 1 4 と、ポッド 1 3 の後部に設けられた舵板 1 6 とを備えたポッド推進器 1 0 において、舵板 1 6 は、ポッド 1 3 の後部におけるストラット 1 2 より後方に、ストラット 1 2 の真後ろの位置を避けて、ポッド 1 3 の周方向に間隔を隔てて複数設けられ、且つ、前縁部にプロペラ 1 4 の回転によって生じる旋回流に沿った向きに湾曲する反り 1 6 a を有する。

【選択図】 図 2

